

～ 障害児・者の二次障害防止と機能性発揮のための～

シーティング研修会

国際シーティング・シンポジウムの理論に基づいた世界標準のシーティングの活用

◆講師 山崎泰広 シーティングスペシャリスト

この度 テクノツール株式会社の発案で、障害児者のeスポーツとシーティングについて学ぶセミナーを企画しました。二次障害を防止しながらICT操作やeスポーツプレイに役立ち、能動的な動きを引き出すために必要なシーティングの基本と活用についてお話しします。

- 日程 2023年4月26日（水）
- 会場 IKE・BIZ（としま産業振興プラザ）第2会議室
東京都豊島区西池袋2-37-4 電話：03-3980-3131
- 内容 初心者向けシーティング講義、シーティング実演・体験会
受付 13:15～
講義 13:30～15:00（90分）
実演 15:10～16:40（90分）
- 参加費 3,000円（保護者同伴の障害児者は無料です） ● 定員 25名
- 申込み 申込用紙に記入してFAXまたはEメール(PDF)でお申し込みください
- 体験 シーティング相談・体験希望者に評価～体験を提供し、見学いただきます
- 対象 障害児者に関わっている方、当事者、家族、関係者(PT, OT, ST等)
- 締切り 2023年4月20日(木)午後5時迄（満員になり次第締切ります）

車椅子に座っていてこんな経験はありませんか？

- ・ ずり落ちた姿勢で座ってしまう
- ・ 体が片側に倒れてしまう
- ・ 体や頭が前に倒れてしまう
- ・ お尻・背中・腰・首などが痛い
- ・ 長時間車いすに乗ってられない
- ・ いつも同じ場所に傷・発赤・褥瘡が生じる
- ・ 上肢や頭がうまく動かせない
- ・ 等々



【シーティング前】



【シーティング後】

シーティングによって

- 姿勢を改善することで
 - ・ 変形などの二次障害の防止
 - ・ 痛みの緩和・除去、
 - ・ 褥瘡予防・再発防止
 - ・ 長時間快適に車椅子を使用
 - ・ 残存機能を最大限に発揮
 - ・ 介助・介護負担軽減
 - ・ 表情が豊かに…
- などの効果があります

●主催・申込・連絡先

株式会社アクセスプランニング

電話 03-5926-3370

FAX 03-5926-7998

メール contact@accessplan.co.jp

●共催

テクノツール株式会社

2023/4/26 東京シーティングセミナー 参加申込書

宛先: 株式会社アクセスプランニング

▼ FAX 番号 03-5926-7998 ▼

以下の各項目についてご記入いただき、FAX または E メールでお申込みください
ご家族など複数名にてお申込みの方は、参加される方全員のお名前をご記入ください

★申込日 2023 年 月 日

参加者氏名	
勤務先/個人	
職種・役職等	
住所(自宅/勤務先)	
電話番号(自宅/勤務先)	
FAX 番号(自宅/勤務先)	
E メール(自宅/勤務先)	
申し込み区分	障害児・者本人 / 家族 / PT, OT, ST / その他()
シーティング相談・体験	希望する / 希望しない (先着順で予約受付 定員になり次第締め切らせていただきます)
参加者氏名2 ※同伴するお子様の名前をお書きください	
セミナーでお聞きになりたいこと がありましたら ご記入ください	
シーティング相談・体験を希望される方は 年齢・障害・程度とシーティングで改善 したい問題をご記入ください ※1 ※2	

※1 シーティング相談・体験を受ける方も前提として講演をお聴きください

※2 シーティング相談・体験を希望される方には事務局より連絡させていただくことがあります

- お申込みは FAX または E メールでお願いします
- FAX でお申込みの方は、本申込書に必要事項をご記入の上、上記 FAX 番号に送信してください
- E メールでお申込みの方は、E メール本文にこの申込書を PDF 形式で添付のうえ、contact@accessplan.co.jp 宛に送信ください

セミナー講師情報

山崎 泰広(やまざきやすひろ)

- (株)アクセスプランニング シーティングスペシャリスト
- シーティングで自立支援と介護威厳を実現する議員連盟アドバイザー
- 元) 順天堂大学医学部整形外科学講座 非常勤講師

1960年(昭和35年)1月28日東京に生まれる

77年より米国の高校に留学。79年2月、転落事故により脊髄

リハビリ後、高校復学、大学進学。85年、ボストン・カレッジ経営学部を卒業。帰国して食品会



帰国当時の遅れていた日本の福祉機器を変えようと、障害児者の自立を支援する優れた機器を世界中から提供するために90年(株)アクセスインターナショナルを設立。日本に知られていなかったモジュラー型車椅子や支援機器について周知し活用を進めるためにセミナーや講習会を全国で開催。教育活動によりモジュラー型車いす、褥瘡予防クッション等支援機器の普及に努めた。その製品と活動は日本の車いすや支援機器が変わる転機となった。

93年、褥瘡治療で入院した米国の病院で「車いすシーティング」と出会い、長年悩まされていた褥瘡が完治。その優れた理論と技術を日本に伝えるために米国の理学療法士と全国でセミナーを開催。日本のシーティングのパイオニアのひとりである。毎年欧米の講習会に参加して車いすとシーティングの最新情報と技術を学び、障害児から高齢者まですべての車いす使用者の悪い姿勢による二次障害防止と機能性向上、自立支援と介護軽減に務めている。

現在は車いすシーティングを中心に姿勢と自立支援に関するコンサルティングを提供する(株)アクセスプランニングのチーフコンサルタント/シーティングスペシャリストとして活動。日本全国で開催しているセミナーは28年目を迎え、多くのリハビリ・医療・介護・福祉関係者、障害当事者と家族が受講している。教育活動と共に車いす使用者の姿勢・車いすシーティングに関するコンサルティングを提供し、正しい車いすでの姿勢による褥瘡や変形をはじめとする二次障害の防止と自立支援に努めている。

日本のバリアフリーとユニバーサルデザインの向上のために省庁や地方自治体の様々委員を歴任

東京都スポーツ振興審議会委員、

静岡県 しずおかユニバーサルデザイン専門委員、佐賀ユニバーサルデザイン推進会議アドバイザー、

観光庁ユニバーサルツーリズム促進検討委員会委員、

内閣官房・ユニバーサルデザイン2020関係府省連絡会議～評価会議構成員 等々

著書に

「療育ハンドブック 47集 シーティングで変わる障害児者の未来」〔一社〕全国肢体不自由児父母の会連合会)

「運命じゃない! シーティングで変わる障害児の運命」(藤原書店刊)

「愛と友情のボストン 車いすから起こす新しい風」(藤原書店刊)

共著に

「在宅医療 多職種連携ハンドブック」、(日本医療企画刊)

「在宅医療カレッジ ～地域共生社会を支える他職種の学び21講」(医学書院刊)

「在宅 褥瘡対応マニュアル 改訂第2版」(日本医事新報社刊) 等

ポータルサイト

医療・ケアの情報サイト「アルメディア WEB」シーティング特集『一歩進んだ世界標準のシーティング』

等がある。